

今年も参加！各地のマラソン大会。

ドボク管理のランニング好きが、各地で開催されるマラソン大会にエントリーし、参加してきました。



いも GET!

カレーライスの完成!

第30回 端野カレーライスマラソン 2015年9月20日
4つのコース上に配置された「ジャガイモ」「肉」など、カレーの具材を持ち帰り、ゴール後、カレーライスを作って食べるというユニークなマラソンで今年30回目。参加するのは今回がはじめてで、本社からは男女混合2チーム、計8名がそれぞれのコースにチャレンジしました。



しのぎを削るA・Bチームの第1走者

第30回 札幌豊平川サーモン駅伝 2015年9月21日

今回で連続11回参加の豊平川サーモン駅伝。賞品はすべて鮭というこの大会。残念ながら今年も一本も手に入らず。札幌支店、本社から脚に自信のある10名が集まり、A・B2チームに分かれ競い合いました。アクシデントもありましたが怪我も無く、無事終了しました。



疾走するAチーム第2走者



今年の大会には3名参加

スタートの様子

第7回 旭川ハーフマラソン 2015年9月27日

この大会には、第1回より連続で参加していますが、7回目の今年は「オホーツク網走マラソン」が同日開催となり、本社から選りすぐりの若手3名が10kmに参加し、走りを楽しんできました。



スポーツ公園内



スタート後、2.8km地点

木彫りの完走メダル

第1回 オホーツク網走マラソン 2015年9月27日

網走刑務所をスタートし、能取岬を周るこの大会。完走メダルは受刑者が作った木製の世界で一つのメダル。本社と札幌支店より3名が参加しました。



大会Facebookより

建設コンサルタント業・測量業・補償コンサルタント業・建築設計
ISO 9001：2008認証登録



株式会社ドボク管理

本社 ●〒090-0801 北見市春光町1丁目24番地3 TEL.0157-26-3321 FAX.0157-22-7508
札幌支店 ●〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2番17号 TEL.011-708-0708 FAX.011-708-7700
旭川支店 ●〒070-0831 旭川市旭町1条13丁目688番144 TEL.0166-54-7270 FAX.0166-51-1363
網走出張所 ●〒093-0076 網走市北6条西3丁目3番地 TEL.0152-43-4150 FAX.0152-43-4160



<http://www.dobokukanri.co.jp/>

NO.29
2015.10.15



木質ペレットを燃料にしたストーブ/cocoro sweet 店内(北見市)

ドボク管理業務紹介 アスベスト調査

特集 バイオマスエネルギー
森林資源の有効活用

株式会社ドボク管理

アスベストの調査

平成26年6月の大気汚染防止法の改正により、すべての解体等工事（解体、改造、補修する作業を伴う建設工事（平成18年9月1日以降の新築建築物等を除く）の受注者は、アスベスト含有の有無の事前調査等を行い発注者へ調査結果を書面で説明するとともに工事場所へ掲示することが義務付けられました。

また、同じく平成26年6月の石綿障害予防規則の改正では、労働者が石綿ばく露によって健康障害をきたすことのないよう、その建築物などに石綿が使用されているかどうかの事前調査や、石綿を含有する建材などを扱う場合に必要措置を規定しています。



調査で着用する防塵マスク

アスベストが使用されているかの調査が必要な場合

石綿障害予防規則第3条により、建築物、工作物及び鋼製の船舶について、解体、破碎等の作業を行う場合には、石綿を含むかどうかを調査する義務があります。また、大気汚染防止法（第18条の17）で特定建築工事に該当するかどうかの調査を行う義務があります。

さらに、石綿障害予防規則（第10条）で、飛散のおそれがある吹付け材に石綿が含まれていた場合は、石綿等の封じ込め、囲い込み等の措置や労働者の呼吸用保護具、作業衣の着用が義務付けられているため、石綿有無の調査が必要となります。

また、建築基準法においても、吹付け石綿と石綿含有吹付けロックウールが使用されている建物を「既存

不適合」と位置づけ、増改築時には原則としてアスベストの除去を義務づけていることから、石綿有無の調査が必要となります。

その他にも、建築物の安全性（石綿による有害性の有無）の確認、宅地建物取引業法や資産除去債務に係わる調査があります。宅地建物取引業法においては、建物の売買、交換又は貸借等の契約時に、石綿の使用の有無の調査の結果が記録されているときは、その内容を説明することになっています。

調査を行うには

アスベストが使用されているのかの調査を行うには資格は必要ありませんが、アスベスト（石綿）に関する広い知見が必要です。

2012年（平成24年）に厚生労働省から出されされた「建築物等の解体等の作業での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針」（石綿指針）では、「石綿に関し一定の知見を有し、的確な判断ができる者が行うこと。」と記載され、「石綿指針の解釈通達（基発0509第10号）、一部改正平成26年基発0423第7号」には、「建築物石綿含有建材調査者」「石綿作業主任者技能講習修了者のうち石綿等の除去等の作業の経験を有する者」及び「日本アスベスト調査診断協会に登録されたアスベスト診断士」が例示されています。（JATI協会のHPより）

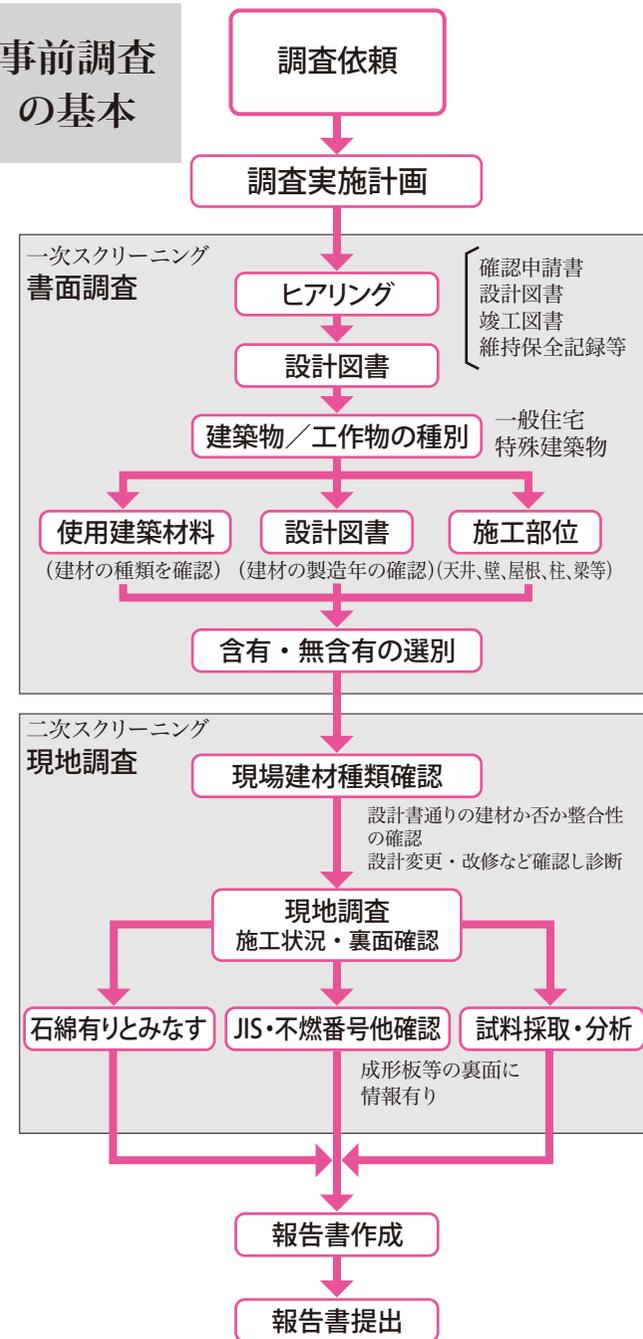


アスベスト調査の様子

アスベスト診断士とは（JATI協会の認定資格）

- どこにアスベストが使用されているかの診断
- 使用されているアスベストの処理要否判断
- アスベスト含有製品等の処理工事に関する、適正工事のチェック診断を行うことを主な役割とします。

事前調査の基本



※事前調査とは、石綿含有の有無を事前に調査することです。調査は含有無し（無含有）の証明を行うことから始まり、その証明が出来ない場合は、分析調査を行うか石綿有りともなず（吹付け材はみなすことはできない）事が基本となります。

バイオマスエネルギー 森林資源の有効活用



オホーツクといえば、「流水」などが頭に浮かびますが、総面積の7割が森林という、森林資源の宝庫なのです。北海道としても全国の森林面積の約1/4を占めています。そこで、森林資源を利用したエネルギー、燃料としての木質ペレットに注目してみました。近年、注目されている再生可能エネルギー、その中のバイオマス、木質ペレットについて紹介いたします。

発熱量の比較	発熱量 (カロリー単位)	ペレットに代替する際に 必要なエネルギー
ペレット	4,400 kcal/kg	-
灯油	8,767 kcal/ℓ	1ℓはペレット 1.99kgに相当
電気	860 kcal/kwh	1kwhはペレット 0.195kgに相当

発熱量による燃料コストは、灯油1ℓ価格=木質ペレット2kg価格となります。各生産工場により数値は変わってきます。(北海道木質ペレット推進協議会HPより)

特徴として

① カーボンニュートラル

木の成長過程でCO₂(二酸化炭素)を吸収し、燃焼により同量を排出するため大気中のCO₂を増加させないというカーボンニュートラルなので、環境にも優しい。

② 燃料として発熱量が大

製造過程で圧縮されているので、原材料のチップやおが粉より発熱量が大きい。灰の量は種類によりますが、少ないものでは燃焼前の量の1%以下、その他は2~8%程度の灰になります。

③ 嫌な臭いがいい

原材料が木材のため、特有の臭いははなく、含水率も低く着火が良好です。また長期保存が可。

④ 運搬が容易

市販されているものは、10kg、15kgなどの袋詰め梱包が多く、人力でも運搬が可能で災害時等の運搬も比較的容易です。

⑤ からだに優しい

ストーブから見える炎は心に安らぎを与えてくれ、遠赤外線効果により体の芯から温まります。100%木材のペレットなので燃焼効率が良く悪質な化学物質の発生心配はほとんどありません。

バイオマス(biomass)とは

生態学で、特定の時点においてある空間に存在する生物(biomass)の量を、物質の量(mass)として表現したもので、産業資源としてのバイオマスとは、枯渇性資源ではない、原生生物体構成物質起源の産業資源を「バイオマス」と呼びます。日本政府が定めた「バイオマス・ニッポン総合戦略」では、「再生可能な、生物由来の有機性資源で化石資源を除いたもの」と定義されています。(ウィキペディアより抜粋)

木質ペレットとは

木質バイオマスである、丸太、樹皮、おが粉、端材などの残材端材で作られます。これらの原料を顆粒状に碎き圧縮して固めた物がペレットです。一粒は直径6mm、長さ8mm程度の大きさになり、種類は使う原料により3種類ありますが、道内で流通しているものはおよそ2種類のようなのです。
①ホワイトペレット(木部ペレット)→樹皮を含まない木質部分を原料としたもの。
②全木(混合)ペレット→木全体を原料としたもの。



木質ペレットの製造工場

製造工場は全道に17社あります。稼働率は全体で3割程度だそうです。オホーツク管内では5社あり、その中で津別町の「津別町ペレット協同組合」を訪ねて製造工場を見学させていただきました。



津別町ペレット協同組合の工場

工場では、木材から破砕を繰り返し、成型、袋詰めされるまでの工程を一貫して行っていて、年間1,000t程度製造されており、津別町、北見市、美幌町、斜里町まで供給されているとのことでした。

また、工場の機械清掃には、町の給食センターの廃油を使ったり、製造過程で出た細かくなり過ぎた



木材を破砕



圧縮成形

おが粉は、堆肥センターで肥料として利用されたり、地域一体となって活性化に取り組んでいるとのことでした。

ペレットストーブ

薪ストーブと同じく炎が見えることにより安らぎやぬくもりが得られますが、自動着火や風量調整などの安全で便利な機能が充実しています。

ストーブ本体は、歴史がある海外製品には一日の長を感じるところもありますが、近年国産品も品ぞろえが豊富になってきています。そこで、ペレットストーブを販売されている足寄町のマルショウ技研(株)さんを訪ねてみました。

国産から海外の製品までずらりと揃っており、デザインもカラーバリエーションも豊かで購入するにあたり悩みそうなくらいです。価格は様々ですが、20万~30万円台のストーブが売れ筋とのことでした。



ショールームのペレットストーブ

マルショウ技研さんには他にも、ペレットが燃料で、動物の形をしたユニークなグリルヒーターがありました。キリンの形をしたその名も「KIRINSAN(きりんさん)」です。イベントなど屋外でも使えるそうです。この他、お祭りなどの露店で焼き鳥を焼くのにも使われたという、豚さん型や機関車をモチーフにしたものもならんでいました。



お祭り会場で豚さんのグリルヒーター



ユニークな「キリンさん」

公的補助金

自治体によって、木質ペレットストーブを導入するにあたり費用の一部を補助する制度もあります。オホーツク管内では、2市5町が昨年度、補助・助成の実績があり、全道では札幌市を始め9市17町1村で実施されました。本年度に関しては、お住まいの自治体に直接ご確認ください。

編集後記

北海道には欠かせない暖房。枯渇するエネルギーの利便性に慣れた生活環境の中、別の燃料を模索中の昨今、エコで地球にやさしい資源としての「木質ペレット」は、とても気になる存在です。本来であれば、事例の紹介もあわせて掲載したかったのですが残念ながら間に合わず、機会をみてお届けすることとしました。(豊原 元)

取材協力

津別町ペレット協同組合(津別町字新町26-5 TEL.0152-76-4707)
 (株)山上木工(津別町字達美147-6 TEL.0152-76-4934)
 マルショウ技研(株)(足寄町西町6丁目1-3 TEL.0156-25-3110)
 北海道木質ペレット推進協議会(事務局:株式会社イクラ/苫小牧市南町23-1 TEL.0144-55-4824)



今回取り上げた「アスベスト」や「木質ペレット」関係の資料を弊社サイトにPDFで掲載します。ドボク管理の地域情報誌インデックス URL http://dobokukanri.co.jp/dokan_index.html

木質ペレットの入手

販売先(北見近郊) ※平成27年9月編集部調べ

名称	所在地	電話	単価(円/kg)	梱包	配達
(株)山下金物店	北見市大通り東4丁目	0157-23-7731	@53.5	10・15・20kg	○
(株)光栄建設	北見市末広町172-17	0157-25-3108	@72.0	15kg	×
(株)高田メンテナンス	網走市呼人418	0152-48-2035	@41.6、58.7	50・15kg	○
北炭販売(株)網走営業所	網走市新町3丁目5-15	0152-43-3807	@88.0	10kg	市内○
(有)大広燃料店	網走郡美幌町字栄町1丁目13-1	0152-73-3239	@54.0	15kg	○
(株)清水建設	網走郡津別町字共和51-2	0152-76-2672	@46.3	15kg	×
(株)山上木工	網走郡津別町字達美147-6	0152-76-4938	@42.0(町民価格)	15kg	○
(株)工藤工務店	網走郡津別町字旭町10-1	0152-76-3621	@42.0(町民価格)	15kg	○
北海道新聞岩原販売所	網走郡大空町女満別西1条4丁目2-2	0152-75-6223	@59.0	10kg	○
(有)渡辺造林	紋別郡遠軽町豊里281	0158-42-6528	@54.0	10kg	×